

平成29年度
高知県優良建設工事施工者表彰

受賞者名簿

平成29年9月22日

高 知 県

高知県知事賞

平成29年度高知県優良建設工事施工者表彰一覧

高知県知事賞

施工業者名	代表者	現場代理人	主任・監理技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
有限会社 礪部組 高知県安芸郡奈半利町乙3781-1	礪部 昌平	畠山 之宣	主任技術者 礪部 英俊	28災第16-2号 国道493号道路災害復旧工事	高知県 安芸郡北川村 小島	復旧延長 L=74.0m コンクリート擁壁 V=1060m3 練ブロック積 A=50m2 ガードレール L=64m アスファルト舗装 A=444m2 仮設道路 L=139.5m
入交建設株式会社 高知県高知市南久保4番47号	谷本 誠	廣内 岳志	監理技術者 山本 稔治	地震高潮第9-18号 鏡川地震高潮対策工事	高知県 高知市 新田町外	河川改修 築堤護岸 施工延長 L=583.6m 〔矢板護岸工〕 ・笠コンクリート工 笠コンクリート L=584m 間詰めコンクリート V=192m3 ・矢板工 広幅鋼矢板 N=972枚 (鋼矢板 II w型 L=9.0m N=416枚) (鋼矢板 II w型 L=9.5m N=556枚) 〔仮設工〕 ・工事用道路工 工事用道路 A=57m2 ・汚濁防止工 汚濁防止フェンス L=100m
植田・刈谷特定建設工事共同企業体 高知県四万十市渡川1-10-25	植田興業株式会社 植田 英喜 刈谷建設株式会社 佐田 博	宮川 博司	主任技術者 細木 仁 監理技術者 戸田 康幸	26災 第1410-3号 国道439号道路災害復旧工事	高知県 四万十市 伊才原	道路改良工事 施工延長 L=94.0m 道路土工 掘削工(土砂)V=13,000m3,(軟岩)V=16,200m3、 土砂等運搬 V=26,580m3 法面整形工 切土部(土砂)A=1,650m2,(軟I)A=4,290m2 法面工 アンカー工 N=76本(ΣL=1,470m) ・法枠工 現場吹付法枠A=2,145m2 植生工 植生基材吹付A=2,710m2 排水構造物工 地下排水工 地下排水(集排水ボーリング)L=475m プレキャストU型側溝L=92m,小段排水L=239m, 縦排水L=204m,集水樹N=10基 構造物撤去工 構造物取り壊し工 1式 仮設工 仮橋工 1式,仮設防護柵工 1式 付帯工 調査ボーリング・基本試験,法面工 1式,撤去工 1式
大旺新洋・ミタニ特定建設工事共同企業体 高知県高知市仁井田1625-2	大旺新洋株式会社 尾崎 憲祐 ミタニ建設工業株式会社 三谷 剛平	伊藤 正孝	主任技術者 中越 勝美 監理技術者 武政 豊文	道交国(改築)第109-001-6号 国道195号社会資本整備総合 交付金工事	高知県 高知市 布師田	施工延長L=2,443m アスファルト舗装工A=9,701m2 歩車道境界ブロック工L=2,869m 橋面防水工A=2,313m2 鋼製排水溝工L=63m
土佐新高建設株式会社 高知県高知市北竹島町490	小住 忠教	松浦 誠	主任技術者 吉村 直則	道交地防安(修繕)第301-028-2号 県道春野赤岡線(浦戸大橋) 防災・安全交付金工事	高知県 高知市 浦戸～種崎	浦戸大橋修繕 1式 橋梁補修工 断面修復 A=0.3m2 歩道部保護塗装工 A=880m2 橋面防水工 路面切削工 A=3,930m2 橋面防水工 A=3,930m2 舗装工 A=3,930m2 桁端部表面保護工 A=130m2 区画線工 区画線工 L=2,159m

平成29年度 高知県優良建設工事施工者表彰

【高知県知事賞】



28災第16-2号
国道493号道路災害復旧工事

有限会社礒部組

受賞理由

国道493号の道路災害復旧工事である。施工箇所の崩壊法面は脆弱且つ急斜面のため、施工時の安全対策と工期短縮が課題であった。施工者は、現場打コンクリート擁壁からコンクリートブロック2次製品に変更を提案するとともに、ブロック背面を残存型枠とすることで大幅な工期短縮を図った。また、斜面掘削にRCM(ロッククライミングマシン)工法を導入することで作業の安全性と効率性の向上を図った。勾配が異なる既設擁壁すり付け部では、事前に、3Dソフトを活用してブロックの配置検討を行い、出来形及び出来ばえの向上に努めた。さらに、地元高校生を対象とした現場実習や現場見学会は、建設業のイメージアップに貢献するとともに、卒業生を継続して雇用する取り組みは、建設業への若年入職者の増加、若者の地域への定住対策などに寄与している。



地震高潮第9-18号
鏡川地震高潮対策工事

入交建設株式会社

受賞理由

南海トラフ地震対策の一環として進めている鏡川堤防の耐震護岸工事である。施工現場は、住宅地に近接し、また隣接道路は地域住民の通勤・通学路等にも使用されている交通量の多い現場であったが、堤防擁壁部(堤内側)にブラケット架台を設置することで、安全な通行帯を確保するとともに、夜間の照明機器を設置するなど、通行者の目線に立ったきめの細かい安全対策を行い、事故や苦情等が無く工事を完成させた。また鋼矢板の打設に際しては、超高周波パイロハンマーを利用した地盤調査を独自に行い、貫入抵抗値等を事前に把握することで、補助工法の選定及び、機械労働力の確保が迅速に行われなど、施工管理に独自の工夫が見られた。

平成29年度 高知県優良建設工事施工者表彰

【高知県知事賞】



26災 第1410-3号
国道439号道路災害復旧工事

植田・刈谷特定建設工事共同企業体

受賞理由

平成26年の台風の豪雨に伴う地滑りを起因とした、国道439号の道路災害復旧工事である。当該箇所は地元住民にとって唯一の生活道であるため、早期に復旧する必要があった。施工者は、3次元データを駆使し、ICT建機による約2万9千m³の斜面掘削を行った。このことにより、丁張り設置が省略できたことで工程短縮が図られ、併せて出来形の寸法精度の向上や、法面の通り、小段部の仕上がりなど美観に優れた成果を収めた。また、アンカー工では、「見えるアンカー」を設置することで、斜面の変位が分り、下方での法面作業の中止や、通行止め解除等の定量的な判断を可能とした。さらに、高校生のインターシップの受け入れや地元中学校での愛校作業など地域貢献も積極的に行われた。



道交国(改築)第109-001-6号
国道195号社会資本整備総合交付金工事

大旺新洋・ミタニ特定建設工事共同企業体

受賞理由

施工延長2.5kmに及ぶ国道195号舗装新設工事である。施工箇所には、幅員約7.2mの橋梁部があり、通常であれば片車線ずつ施工を行うため縦目地が生じる。目地部は、他の箇所に比べ雨水浸透などにより、劣化が早く修繕が必要となってくる。施工者は、この課題に対し施工機械を工夫し、縦目地が生じない施工とすることで、耐久性の向上が見込まれる高品質な施工を実現した。また、舗装転圧後アスファルト合材が冷める前に密度測定が可能な、舗装密度測定器(PQI380)の使用により、迅速な密度管理を行うことで、転圧不足の解消を図るなど、品質の向上に優れた取り組みが見られた。

平成29年度 高知県優良建設工事施工者表彰

【高知県知事賞】



道交地防安(修繕)第301-028-2号
県道春野赤岡線(浦戸大橋)防災・安全交付金工事

土佐新高建設株式会社

受賞理由

高知市南部の主要幹線道路である浦戸大橋の舗装修繕(路面切削・橋面防水・舗装)工事である。施工箇所は交通量が多く、工事に伴う交通渋滞が懸念されることから、施工者は事前に時間毎の交通量調査と周辺状況の把握を行った。この結果を基に重機を使用し騒音が懸念される車道部の施工は昼間、重機を必要としない歩道部の施工は夜間に実施することで、交通量の多い昼間作業時間を縮減し、交通渋滞の緩和と地元住民への騒音対策を図った。また、舗装ジョイント部の乳剤塗布に新しく考案した機械を導入し施工時間の短縮を図るとともに、非破壊密度測定やすべり抵抗測定の実施により、施工管理及び品質管理の向上に努めた。さらに休工日には、工事看板を観光案内板に変更するなど、観光客への配慮も行なわれた。

優良賞

平成29年度高知県優良建設工事施工者表彰一覧

優良賞

施工業者名	代表者	現場代理人	主任・監理技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
株式会社生田組 高知県高岡郡四万十町古市町7番34号	生田 政嗣	山下 竜一	主任技術者 山下 竜一	道交地防安(交安)第401-012-13号 県道小味野々川口線防災・安全 交付金工事	高知県 高岡郡四万十町 南川口	道路改良L=281m 盛土V=6,046m ³ 、石・ブロック(張)工A=639m ² 擁壁工V=160m ³ 、防護柵工L=291m 排水工L=334m、管渠工L=72m
有限会社稲田建設 高知県高岡郡津野町烏出川1175番地2	稲田 幸子	田村 勝也	主任技術者 稲田 廣喜	道交国(改築)第109-005-11号 国道439号社会資本整備総合 交付金工事	高知県 高岡郡津野町 寺川	施工延長 L=60.0m 掘削 V=4100m ³ 盛土 V=490m ³ ボックスカルバート N=1基 山留練石積擁壁 A=271m ²
和・響特定建設工事共同企業体 高知県高知市北本町4丁目3番25号	和建設株式会社 中澤 陽一 株式会社響建設 丁野 敏明	藤戸 康博	主任技術者 嶋崎 修一 監理技術者 山本 卓	債建第27-54号 永国寺キャンパス図書館及び体育館 建築主体工事	高知県 高知市 永国寺町122-1、 122-2	【図書館】 RC造2階建 延床面積2,057m ² スキップフロア構造を採用し、中央部全体に段差の違う多目的の ステップを設け、それぞれにあった活用方法により、学生が積極的 に学べる場所となっている。 【体育館】 RC造2階建 延床面積2,690m ² 1階食堂は開放的なガラス張、中央部は通り抜け廊下で自由に通 行でき、各施設へのアクセスが容易である。2階アリーナとは外部 階段で結ばれ、災害時の避難場所としての役割も併せ持つ。
関西新洋西山株式会社 高知県高知市仁井田1631番地8	小西 啓太		主任技術者 徳平 長彦	港高潮(防)第3-13号 高知港海岸(若松町地区)高潮対策工 事	高知県 高知市 若松町	若松町護岸 1式 基礎工 L=125.9m 基礎捨石撤去 V=863m ³ 、埋戻砂 V=197m ³ 本体工 L=115.3m 鋼管矢板 N=78本
サクセス工業株式会社 高知県高知市瀬戸南町2-8-48	野村 政司	中内 大輔	主任技術者 鈴木 公彦	地すべり激特第2001号 西梶ヶ内地すべり激甚災害対策 特別緊急工事	高知県 長岡郡大豊町 西梶ヶ内	地すべり防止工 0.30ha アンカー工 3基 (受圧板)70.40m 42孔 1283.1m 仮設工 一式 水路工(合成樹脂) 76.0m 水路工(その他) 100.2m

平成29年度高知県優良建設工事施工者表彰一覧

優良賞

施 工 業 者 名	代 表 者	現場代理人	主任・監理技術者	工 事 番 号 工 事 名	工 事 場 所	工 事 概 要
新進建設株式会社 高知県高知市九反田5番8号	小川 裕司	中島 啓介	監理技術者 小松 和弘	河高潮 第7-12号 十市前浜海岸高潮対策工事	高知県 南国市 浜改田	海岸堤防補強 L=568.1m 海岸土工 1式 矢板工 N=415枚 コンクリート被覆工 V=2913m ³ 坂路工 95.9m 排水構造物工 1式 仮設工 1式 仮設道設置 V=4500m ³
株式会社富士建設工業 高知県高知市介良甲924-1	田内 直人	山本 純平	主任技術者 山本 純平	広域第20-2号 神田川広域河川改修工事	高知県 高知市 針木本町	擁壁護岸工 L=50.0m 仮設工 1式
株式会社三谷組 高知県高知市高知市中宝永町5番地21	三谷 修一	田所 優作	監理技術者 森下 哲二	26災第1192号 奈半利川河川災害復旧工事	高知県 安芸郡 北川村柏木	復旧延長 L=313.2m 左岸 L=313.2m 大型ブロック積 A=2,408m ² 仮設道 L=735.4m
有限会社ムクタ工業 高知県長岡郡大豊町津家24番地12	椋田 新也	大坪 史典	主任技術者 吉田 紀和	地すべり激特第2003号 西庵谷地すべり激甚災害対策特別 緊急工事	高知県 長岡郡 大豊町西庵谷	地すべり防止工 A=0.25ha アンカー工 20基(受圧版) 58.0m N=20孔 $\Sigma L=514.4m$ ボーリング暗渠工 N=8孔 $\Sigma L=200.0m$ 仮設工 1式
湯浅建設株式会社 高知県安芸郡馬路村大字魚梁瀬10-120	湯浅 雅喜	斉藤 浩	主任技術者 門田 弘男	26災第1200号 奈半利川河川災害復旧工事	高知県 安芸郡 北川村久江ノ上 (2)	復旧延長 L=107m 巨石積 A=509m ² 仮設道 L=205m

平成29年度 高知県優良建設工事施工者表彰

【優良賞】



道交地防安(交安)第401-012-13号
 県道小味野々川口線防災・安全交付金工事

株式会社生田組

受賞理由

山間集落を迂回する県道バイパス工事である。工事区間の現道沿いには、小学校や保育園があることから、騒音や振動対策が必要であった。施工者は、重力式擁壁施工にSF(永久埋設型枠)工法の採用、大型ブロックの基礎工では現場打コンクリートから2次製品へ変更することによって工期短縮を図るとともに、振動・騒音に対しては、小学校、保育園との綿密な打ち合わせを行い、授業時間や昼寝時間に配慮して機械作業の時間を限定したり、騒音・振動防止の注意喚起看板の設置及び全作業員によるミーティングなどを徹底したことで、苦情もなく工事を完成させた。また、3Dデータを基にした施工管理や盛土試験による転圧回数の設定など、品質確保に向けた取り組みを行った。さらに、現場技術者を熟練者と若手の2名体制とするなど、後継者の育成に努めるとともに、地元の小学校校庭の草刈りや見学会など地域貢献も行われた。



道交国(改築)第109-005-11号
 国道439号社会資本整備総合交付金工事

有限会社稲田建設

受賞理由

国道439号の改良工事である。施工箇所は、冬季にはマイナス5度を下回る日が続く厳しい環境の中、コンクリートの品質を確保することが重要な課題であった。施工者は、コンクリートの養生に、現地発生を支障木を利用したボイラーを設置し、作り出された温水による加温養生を行うなど、温度管理を徹底することで品質の向上を図った。また、BOXカルバートの施工に際しては、3DCADを活用し鉄筋の配筋検討を行うとともに、自動追尾トランシット、TS測量ソフトを活用し、鉄筋の組み立て精度の向上を図り、コンクリートの被り厚さを確保するなど、出来形の向上に工夫が見られた。さらに、今回の工事では、受発注者間の情報共有システムを試験的に運用することで、発注者への書類提出に要する往復移動時間を縮減し、技術者の現場配置時間の確保に効果を発揮した。

平成29年度 高知県優良建設工事施工者表彰

【優良賞】



債建第27-54号
永国寺キャンパス図書館及び体育館建築主体工事

和・響特定建設工事共同企業体

受賞理由

高知県立大学永国寺キャンパスの図書館と体育館を改築する建築主体工事である。工事箇所は、狭隘な敷地のうえ、既存校舎を学生が使用しながら2棟同時に建設するという困難な工事であったが、外構工作物の基礎を先行施工し、上部に工事車両を通行させることで、敷地内で安全な進入路と駐車スペースを確保した。また天井の高い体育館の施工では、足場を工夫することにより安全性と作業性を両立させ、深い庇やスキップフロアという複雑な形状の図書館では、コンクリート打設計画を詳細に検討し、打継位置を工夫することにより、型枠精度の確保とコールドジョイントを防止して打ち放しの品質を確保するなど、施工上の課題に対して有効な対策がとられた。さらに、高知工科大の学生を対象とした現場見学会は、公共建築のイメージアップと、建築業の担い手確保のため期待できる取り組みであった。



港高潮(防)第3-13号
高知港海岸(若松町地区)高潮対策工事

関西新洋西山株式会社

受賞理由

南海トラフ地震対策の一環として進めている高知港海岸高潮対策工事である。施工箇所は堀川と市道に挟まれた狭隘な施工ヤードで、クレーン運転者や各作業員同士が直接視認できない問題があった。施工者は、全員に無線(インカム)を持たせ、確実な合図連絡手段を確保するとともに、資材の積み下ろしに使用する大型クレーンの先端にカメラを設置しクレーン運転者がモニターで確認できるようにするなど、安全対策の徹底を図った。鋼管矢板の圧入施工では、施工中の矢板の位置・傾き・圧入深さの確認が確実にいえるよう、レーザーによる法線確認に加え、SINDAS杭管理システムを採用し、施工精度の向上を図った。また防音シートの設置や騒音・振動を測定するなど、近隣住民への環境対策にも努めた。

平成29年度 高知県優良建設工事施工者表彰

【優良賞】



地すべり激特第2001号
西梶ヶ内地すべり激甚災害対策特別緊急工事

サクセス工業株式会社

受賞理由

平成26年の台風で発生した地すべり対策工事である。施工箇所は、進入路となる町道幅員が狭隘なうえ、施工箇所も地形が急峻であるため、施工ヤードや資機材の保管場所の確保が難しい現場であった。施工者は、作業足場の拡幅、借地による仮設ヤードの確保、スロープ足場設置など仮設計画を工夫することで、小型クレーンによる資機材の吊込み作業を可能とした。また、アンカー工受圧板の背面処理では、設計のモルタル吹付工に加え溶接金網の設置と十字定規によるざぶとん枠のコテ仕上げや、EPS工法に使用されるスチロダイアブロックの設置など、ブロック毎に適した施工方法を提案し、平坦性と強度を確保した。さらに進入路の清掃、冬季の除雪等、地域貢献も行われた。



河高潮 第7-12号
十市前浜海岸高潮対策工事

新進建設株式会社

受賞理由

十市前浜海岸の堤防補強工事である。施工箇所は、狭隘な進入路のうえ人家が密集しており、安全対策や騒音・振動等に配慮する必要があった。施工者は、矢板打込み作業に際し、設計の電動バイプロハンマを、より低騒音・低振動の油圧可変型バイプロハンマに変更、また掘削機械等の作業時等はスロットルの上限を決めるとともに、ダンプ等の大型車両の通行は、最徐行(時速10km)を徹底するなど、近隣住民に対する振動・騒音・粉塵の配慮が図られた。また、コンクリート被覆工の施工では、事前に既存堤防のひび割れ調査を行い、有識者の意見を得たうえで、誘発目地材を全スパンに設置する対策や、コンクリートの養生にも配慮するなど、品質向上に対する工夫が見られた。さらに定期的に海岸の清掃活動や地元イベントに積極的に参加するなど、地域住民とコミュニケーションが図られ、良好な関係が築かれていた。

平成29年度 高知県優良建設工事施工者表彰

【優良賞】



広域第20-2号
神田川広域河川改修工事

株式会社富士建設工業

受賞理由

神田川の河川改修工事である。施工箇所は市街地の住家が密集した狭隘箇所、作業ヤードの確保と近隣住家への振動・騒音対策が課題であった。施工者は、掘削機械のキャタピラにゴムパットローラーの装着や、吸音・遮音効果の高い吸遮音パネルで仮囲いするなどの振動・騒音対策の徹底を図るとともに、設計されていた仮棧橋以外に仮設架台を設置したことで、大型の掘削機械の搬入が可能となり工期の短縮につながった。またコンクリート施工に際しては、打設時期が冬季となることから、養生方法に保温養生マット、気泡緩衝材、ブルーシートの3重構造とすることで良好な品質を確保した。さらに、木材チップを利用した環境配慮型濁水処理フィルターにより掘削時に発生する濁水の処理を行い、また河川内のゴミ拾いを行うなど積極的な地域貢献も行われた。



26災第1192号
奈半利川河川災害復旧工事

株式会社三谷組

受賞理由

平成26年の台風に伴う洪水で被災した奈半利川の護岸災害復旧工事である。施工者は、ブロック製作段階からブロック工場に赴き、品質を確保する具体的な方策を実施した結果、高品質なブロックが納入され、品質、出来ばえの向上に努めた。また施工に際しては、ブロック前面及び上下流の取合部に、掘削時に発生した転石を利用して巨石積みを施工するなど、護岸工の強度向上に努めた。さらに、漁協組合から「鮎の産卵・漁期、川の生態にも関係する濁水には注意してもらいたい」との要望があったことから、沈砂池を3箇所設け各々にフィルター材を設置するなど濁水対策を十分に行った結果、関係者からの苦情もなかった。

平成29年度 高知県優良建設工事施工者表彰

【優良賞】



地すべり激特第2003号
西庵谷地すべり激甚災害対策特別緊急工事

有限会社ムクタ工業

受賞理由

平成26年の台風で発生した地すべり対策工事である。施工箇所は、山間部に位置し、唯一の資材搬入路は、幅員が狭隘のうえ、急カーブ、急こう配が連続する住民の生活道であった。このため、住民生活への影響を極力軽減するため、アンカー工の受圧板を現場打コンクリートから2次製品に変更し資材搬入車輻数を縮減させるとともに作業効率の向上にもつながげた。また、排水ボーリングの施工に際しては、より高い排水効果が得られる新技術の保孔管(MTパイプ)を使用するとともに、ボーリング作業時のロッドの持ち上げ等の作業に独自に開発した専用ツールを使用することで、作業員の負担軽減を図った。さらに町道の定期的な清掃や降雪時の除雪作業、地元中学校での防災学習への参加など地域貢献も図られた。



26災第1200号
奈半利川河川災害復旧工事

湯浅建設株式会社

受賞理由

平成26年の台風により被災した奈半利川の護岸災害復旧工事である。当工事は現地の巨石を利用した練石積工による護岸工事であり、現場周辺での巨石の採取では、径や形状などを厳選するとともに、胴込コンクリートがより接着できるよう十分な洗浄を行うなど、品質の向上に努めた。施工に際しては、基礎コンクリートをプレキャストに変更することで、工期の短縮を図り、また「乱積み」を採用したことで、周辺の自然環境に調和させるなど美観の向上が図られた。さらに鮎漁師からの意見をもとに現地の石を利用して瀬や淵を復元するなど、生態系に配慮した取り組みなど地域貢献も積極的に行われた。